

# まちづくり施策のポイント

各課ごとの令和6年度実績や令和7年度取り組みを紹介します。



# 令和6年度実績 目次

総務課

税務課

産業観光課

学校教育課

財産活用課

健康課

都市整備課

こども育成課

まちづくり課

福祉課

上下水道課

社会教育課



# 総務課

## 令和6年度事業実績

### ◆職員研修

職員研修として、自治大学校、市町村アカデミー、国際文化アカデミーや福岡県市町村職員研修所への派遣研修を実施。

### ◆地域担当職員の配置

地域課題の掘り起しと情報共有のため、役場職員を地域サポーターとして配置。

### ◆高齢者運転免許証自主返納支援事業

高齢者の交通事故を減少させるため、70歳以上で運転免許証を自主返納をした町民を対象に、IC乗車カードを交付。

### ◆防災士資格取得補助金

各行政区の自主防災組織の活性化や地域防災力の向上を図るため、防災士資格取得費用の一部補助を実施。

### ◆篠栗町消防団の機能強化

様々な災害に対応し消防団の機能強化を目的に、ポンプ積載車、小型可搬ポンプなどの消防設備の整備を実施。

## 職員研修実績

職員の資質向上を目指し、各種研修に参加しました。また職員の法務能力向上のため法務検定試験を実施しました。

研修施設(内容)	日数	人員	場所
自治大学校	53日	1人	東京都
市町村アカデミー 国際文化アカデミー	3～9日	7人	千葉県 滋賀県
福岡県市町村 職員研修所	1～3日	73人	大野城市
自治体法務検定	1日	10人	篠栗町役場

## 地域担当職員の配置

災害に対する地域防災力の向上、単身世帯や高齢者への見守り、自治体加入率の低下などそれぞれの行政区が持っている地域課題があります。その課題解決を支援するために地域担当職員(地域サポーター)を令和3年度より配置し、活動しています。

### 【役割】

- ・地域のニーズや問題点の把握
- ・地域からの提案や課題解決に向けた連絡・支援体制の確立
- ・情報共有による地域間の取り組みの底上げ

### 【実施内容】

各行政区(21区)にそれぞれ職員2名(係長級1名+係員1名)と小学校区ごとに課長補佐級を指導員として配置しました。また、各区の組長会等に出席し、地域のニーズ把握や情報提供を行ったほか、各区の行事等にも参加し、役場と地域がもっと近い関係となるよう活動を行いました。

## 高齢者運転免許証自主返納事業

令和6年度は、74人の自主返納者があり、自主返納者へJR九州IC乗車カード5,000円分の交付支援を行いました。



## 防災士資格取得補助金

令和6年度は6行政区に7人の防災士資格取得者に補助を行いました。  
また令和2～5年度の防災士取得者への研修会も実施しました。

## 篠栗町消防団の機能強化

### 小型動力ポンプ積載車5台の更新



### 小型可搬ポンプ7台の更新



# 財産活用課

## 令和6年度事業実績

### ◆財産管理費(庁舎耐震化補強工事)

本町の防災拠点となる本庁舎において、災害に強い拠点づくりへの対策として耐震補強工事を実施。

### ◆財産管理費(議場照明LED化工事)

水銀灯の生産中止に向けた対応やエネルギー効率の向上による環境への配慮とメンテナンスの簡素化を図るため、議場内の照明のLED化を実施。

### ◆情報政策費(公共施設予約システム構築業務)

利用申請に窓口へ行かないと利用することができないなどの弊害を解消するため、24時間利用申請手続きが可能となる公共施設予約システムの導入を実施。

### ◆情報政策費(公開型地図情報システム(GIS)コンテンツ業務)

町ホームページで公開している「ささぐりマップ」の利便性向上を図るため、都市計画の用途地域情報の追加を実施。

## 財産管理費(庁舎耐震補強工事)



庁舎における耐震壁の設置等の補強工事を実施。

## 財産管理費(議場照明LED化工事)



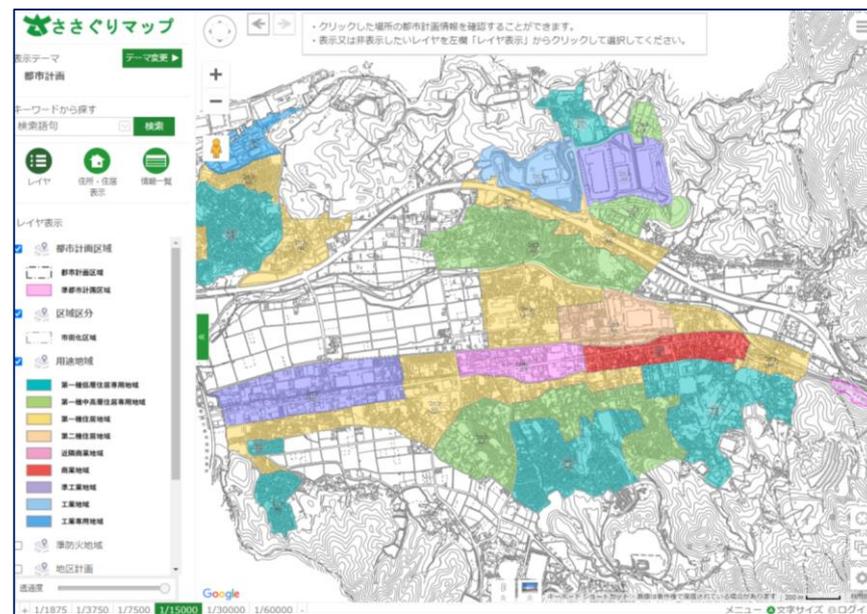
議場内の照明設備のLED化を実施。

## 公共施設予約システム構築業務



公共施設のオンラインでの予約や  
キャッシュレス決済を導入。

## 公開型地図情報システムコンテンツ拡充



ささぐりマップに都市計画の用途地域情報を追加。

# まちづくり課

## 令和6年度事業実績

- ◆ 篠栗北地区産業団地ウォールアート制作  
九州産業大学芸術学部学生による団地東側擁壁部分へのウォールアート制作。
- ◆ ささぐりフードフェスタ2024  
11月24日にイルガーサ イベント広場で実施。
- ◆ 第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定  
令和7年度から令和11年度までの戦略を策定。
- ◆ 暮らしの便利帳の発行  
町の魅力や行政・生活情報のガイド冊子を刊行。
- ◆ 全国家計構造調査の実施  
10月～11月に調査を実施。主な項目の公表は令和8年夏～秋を予定。
- ◆ 農林業センサス調査の実施  
令和7年2月1日現在で調査を実施。令和7年11月末までに公表予定。



ささぐりフードフェスタ2024  
(来場者数4,034人)



篠栗北地区産業団地ウォールアート制作

# 第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定

## 2025 → 2029 第3期篠栗町 まち・ひと・しごと 創生総合戦略 及び 篠栗町人口ビジョン

人と人 人と自然がつながる 喜びのまち

福岡県 | 篠栗町

### II 計画の推進と基本目標

#### 5 地域ビジョンと基本目標

(1) 地域ビジョン  
本町の将来像として「篠栗町創生計画」に示したものであるという位置づけを明確にしていることを踏まえ、創生地域ビジョンは、「第3期創生総合戦略」で掲げる将来像を本町の戦略的ビジョンとして設定します。

第3期創生まち・ひと・しごと創生総合戦略  
—地域ビジョン—  
人と人  
人と自然がつながる  
喜びのまち

(2) 基本目標  
地域ビジョン達成に向けて、次の4つの基本目標を掲げ、デジタルを有効に活用を推進していきます。

**基本目標1 出産・子育ての希望をかなえる**  
子育ての充実や教育環境の優位化を図り、子どもを育てやすいまちを目指します。

**基本目標2 活力ある地域社会をつくる**  
行状のみならず資金面も一体となり、地域力を発揮できる地域社会づくりすべての取組が実施できるとともに、必要に応じて支援を行います。

**基本目標3 安定した雇用を創出する**  
林業・農業の振興を図るとともに、企業誘致や起業家への支援を行い、新たな雇用の創出を図ります。

**基本目標4 新しい人の流れを創る**  
積極的なイベントにより人口の増加、さらに居住・定住に必要な施設整備の推進や起業家の創出を図ります。

#### 6 施策体系

**基本目標1 出産・子育ての希望をかなえる**

- ICTを活用した子育て支援
- 多様な保育の充実(区民ケア型)
- 産後ケアプログラムの充実
- 教育環境の華やか化

数値目標：2029年(決11) 目標：中学生までの子どもの数 目標値：4,200人

**基本目標2 活力ある地域社会をつくる**

- 介護に頼らない元気な高齢者の増進
- 出稼労働者の増加
- 地域振興力の強化
- 健康づくりの促進
- デジタルバードの推進

数値目標：2029年(決11) 目標：健康寿命(平均自立期間)の延伸 目標値：男性81.4歳・女性86.1歳

**基本目標3 安定した雇用を創出する**

- 篠栗北地区産出物の産地創出
- 取有林及び林業の積極的推進
- 起業家への支援
- 篠栗西地区沿道サービス建設促進
- 有機野菜による「もうちろ農業」の推進

数値目標：2029年(決11) 目標：新規雇用者数の増加 目標値：350人

**基本目標4 新しい人の流れを創る**

- 町の雇用機会及びイメージアップ
- DXの推進による定住や移住の促進
- 移住者誘致と魅力イベントの開催
- 住環境の整備

数値目標：2029年(決11) 目標：転入人口の増加 目標値：転入人口1,500人

## 暮らしの便利帳 発行

2025 暮らしの便利帳

篠栗町

- 6 篠栗町ガイド
- 18 防災・緊急
- 22 施設・自治会
- 23 生活・福祉
- 28 子育て・教育
- 31 税金
- 33 保険・年金
- 36 福祉・健康
- 43 子育て・教育
- 47 議会・選挙
- 48 生活ガイド

篠栗町役場 092-947-1111(内線)

### 篠栗町の概要

**地理**  
篠栗町は東経130度31分、北緯33度31分、福岡県から南東に約12キロメートルのところに位置しています。市の東部は北九州空港南側エリアにあり、北九州空港から約10キロメートルのところに位置しています。また、北九州空港から約10キロメートルのところに位置しています。

**篠栗町民生活**  
美しい自然と伝統的な文化が息づいているわくわくした生活環境を誇り、さらに豊かな産業環境を創りあげ、ここに市民生活を定めての実現に努めます。

- わたしたち篠栗町民は、暮らしの質を高め、美しい生活環境を誇り立てています。
- わたしたち篠栗町民は、豊かな自然環境を大切に活用し活用しています。
- わたしたち篠栗町民は、安心して暮らすことのできるまちを、豊かに生活するまちを目指しています。
- わたしたち篠栗町民は、働くことのできるまちを豊かに暮らすことのできるまちを目指しています。
- わたしたち篠栗町民は、お互いに助け合いあきらめず、明るく楽しい町を目指しています。

町草：スギ、町木：シロヤシ、町花：キンギョソウ、町鳥：キジバト

### 庁舎案内

篠栗町庁舎案内図

篠栗町庁舎  
〒811-2402 福岡県篠栗町篠栗  
篠栗町第一庁舎  
☎092-947-1111  
☎092-947-7977

公共の相談窓口  
ドキュメント・インフォメーション(DVI)に関する相談窓口  
020-0-76316

# 税務課

## 令和6年度事業実績

### ◆租税教室

主権者教育の一環として租税の意義や役割について正しい理解を深めるため、学校からの要請に基づき、町内小学校への講師派遣を実施。

### ◆確定申告

所得税の確定申告について、令和7年2月17日から3月14日まで、役場での受付を事前予約にて実施。

### ◆標準宅地の時点修正業務

固定資産税評価において、公平な価格評価を行うため、地価の変動を反映する修正を実施。

### ◆家屋調査

課税に必要な新築や増築した家屋の評価額を算出するための調査を通年で実施。

◆租税教室(町内小学校)

学校名	開催日	学年	人数
北勢門小	R6. 7. 2	6年生	103人
篠栗小 (萩尾分校)	R6. 7. 17	6年生	79人 (うち2人)

・勢門小は、税務署職員が対応

◆確定申告(令和6年分)

【期 間】 令和7年2月17日～3月14日(予約制にて実施)

【会 場】 篠栗町役場2階 大会議室・中会議室

○来場者数(予約受付分) 1, 393人

【申告書提出件数】

○確定申告書 1, 501件

○自主申告書受付 192件

◆令和6年度 標準宅地の時点修正業務（土地評価）

【期 間】 令和6年7月1日～9月30日  
（令和6年7月1日時点）

○鑑定箇所数 112箇所

◆令和6年度 家屋調査業務

【件 数】 ○新築家屋 165棟  
○居宅以外の家屋 19棟

○新築家屋 214棟  
○居宅以外の家屋 11棟

【参考】 ○新築家屋 214棟  
令和5年度 ○居宅以外の家屋 11棟

## ◆歳入前年度比較

税 目		令和6年度	令和7年度	増 減
個人町民税	現年	1,314,283千円	1,455,569千円	141,286千円
〃	滞納	10,959千円	9,048千円	△1,911千円
法人町民税	現年	207,383千円	198,330千円	△9,053千円
〃	滞納	723千円	614千円	△109千円
固定資産税	現年	1,585,022千円	1,656,080千円	71,058千円
〃	滞納	5,011千円	5,362千円	351千円
所在市町村交付金		678千円	678千円	0千円
環境性能割徴収金		3,600千円	4,200千円	600千円
軽自動車税	現年	88,942千円	91,807千円	2,865千円
(種別割)	滞納	421千円	385千円	△36千円
町たばこ税		208,627千円	208,435千円	△192千円
入湯税		22千円	30千円	8千円
税務手数料		1,571千円	1,358千円	△213千円

# 健康課

## 令和6年度事業実績

### ◆健康づくり啓発事業

健康ポイントアプリを活用した健康づくりの推進や、健康に関する情報のWEB配信にあわせ、健康づくり推進員や包括連携協定企業と協働で、がん検診普及啓発を実施。

### ◆監視カメラ更新工事

オアシス篠栗をご利用の方の安全を確保するため、万一トラブルが発生しても映像による証拠を確保するために更新工事を実施。

### ◆新生児聴覚検査助成事業

新生児聴覚検査を全ての赤ちゃんが安心して受けることができ、聞こえ(聴覚)の障害の早期発見、早期療育や支援につなげるために、検査費用の助成を実施。

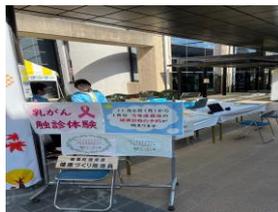
### ◆電子母子健康手帳アプリの導入

デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、電子母子健康手帳アプリの導入。子どもの成長記録や子育て支援情報の配信、オンライン予約、デジタル問診票などの導入。

## 健康づくり啓発事業

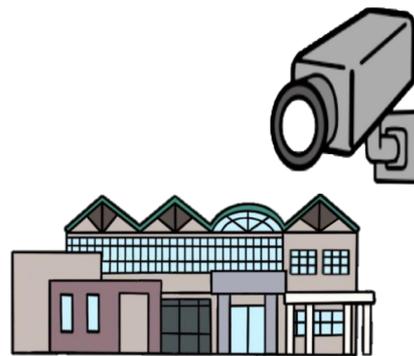


ふくおか  
健康ポイント  
アプリ



推進員・企業  
との  
協働啓発

## 監視カメラ更新工事



施設内カメラ 19台更新

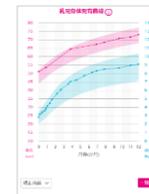
## 新生児聴覚検査助成事業



助成金額

子ども1人につき  
上限 5,000円

## 電子母子健康手帳アプリの導入



# 福祉課

## 令和6年度事業実績

- ◆ 地域生活支援事業  
入浴困難な重度障がい者への「訪問入浴サービス事業」を開始。
- ◆ 障がい者支援(心つながるふれあいフェスタ)  
福祉事業所の物品販売や障がい児の保護者による相談、啓発活動をクリエイイト篠栗で実施。  
(参加9団体)
- ◆ ささぐり元気もん活動(介護予防事業)  
多世代交流の場「元気もんラボ」をオアシス篠栗で開始。

## ◆ 障がい者支援（心つながるふれあいフェスタ）

障がい者週間 12月3日～9日



12月4日クリエイト篠栗で実施。福祉事業所で、まごころこめて作った「まごころ製品」の販売を行いました。会場には多くの方が足を運び、参加した皆さんからは「楽しかった」「またやりたい」との声をいただきました。



## ◆ ささぐり元気もん活動

### 多世代交流できる地域の居場所「元気もんラボ」

町内在住の高齢者を中心に、多世代で気軽に立ち寄り交流できる地域の居場所として、令和6年9月にスタート。毎週木曜日に、オアシス篠栗で開催し、産官学連携で介護予防の最新情報などの発信を行っている。



# 産業観光課

## 令和6年度事業実績

### ◆ふるさと納税支援者拡大に向けた取組み

町内事業者と共同で新規返礼品を開発するとともに企業版ふるさと納税の受付開始により企業からの寄附をさまざまな事業に活用

### ◆オーガニックビレッジ宣言への取組み

ささぐりの食と農を考える協議会の設立を経て、有機農業の取組みを拡大を図る有機農業実施計画を策定

### ◆森林環境譲与税を活用した森林(竹林)整備

山間部を中心に荒廃森林(竹林)の整備及び経営管理が不十分な森林の意向調査を実施

### ◆物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

物価高騰による生活者及び事業者等支援事業 2事業(農業者物価高騰対策臨時支援金、プレミアム付商品券事業)

# ふるさと納税支援者拡大に向けた取組み

## 魅力ある新規返礼品の開発

- ・北地区産業団地事業者（やまやコミュニケーションズ・篠栗珈琲焙煎所・東洋冷蔵）と**魅力ある新規返礼品の開発**を推進
- ・福岡県共通返礼品である「明太子」や「もつ鍋」の**提供事業者の新規掘り起こし**
- ・**町内事業者**の返礼品の**開発支援**



森林セラピー体験型返礼品



パナマゲイシャ



ボトルコーヒー



めんたいもつ鍋セット



蜂蜜 百花蜜



めんたいいうまだしセット



うまだし



さつまいも



e-BIKEレンタル

# オーガニックビレッジ宣言への取組み

	内容
6月	試験圃場整備 (完了次第、試験作付)
7月～2月	試験圃場での研修(6回程度)
9月	視察研修
10月	有機農業推進計画案提示
12月	有機農業推進計画協議
2月	講演会実施
3月	有機農業推進計画策定 (4月1日 オーガニックビレッジ宣言へ)



試験圃場における研修会の様子

講演会の様子

講演会

## 農業の未来と これからの食について

講師 株式会社マイファーム 代表取締役社長 西辻一真さま

**入場無料**  
ぜひご来場ください

[開催日時]  
令和7年2月12日(水)19時～(受付開始18時30分から)  
同日10時～15時まで地元野菜の販売会も開催(場所:篠栗町役場前広場)

[開催場所]  
クリエイト篠栗 大会議室(定員200名)

篠栗町で農業を営む人々や農業や食に関心のある人など、どなたでも参加できます。

主催: ささぐりの食と農を考える協議会 後援: 篠栗町  
地元野菜の販売会は、篠栗町農業振興連絡協議会の主催となります。



## 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

### 令和6年度事業実績

名称	助成対象	助成額	件数
プレミアム付商品券事業 	商工会発行のプレミアム付商品券(くりみんpay)への補助(プレミアム率20%)	約1,000万円	取扱99店舗 発行総額1億2千万円
篠栗町農業者物価高騰対策臨時支援金	原油価格・物価高騰等の影響を受けている町内在住の農業者に対して、事業の継続を支援 主食用米作付面積1a(アール)あたり500円	425万3千円	交付者数141名

# 都市整備課

## 令和6年度事業実績

### ◆和田線道路改良工事(道路改良事業)

交通量が多い1級町道和田線の歩行者及び通行車両の円滑な交通を目的として側溝、歩車道境界ブロック及び区画線の整備を実施。(継続事業)

### ◆津波黒橋及び乙犬地区1号線1号橋保全工事(国庫補助事業)

橋梁長寿命化計画及び橋梁点検により補修が必要と判定された津波黒橋(車道橋)及び乙犬地区1号線1号橋の保全工事を実施。

### ◆篠栗町都市計画基本図修正業務委託(都市計画事業)

平成29年度に作成して以降、都市計画区域を中心に開発が進み、地形等が変化していることから、令和4年度に実施した空中写真撮影精華を利用し、都市計画基本図及び都市計画総括図の更新並びに統合型GISへのデータの搭載。

### ◆家庭ごみの分け方・出し方ポスターの更新(塵芥処理事業)

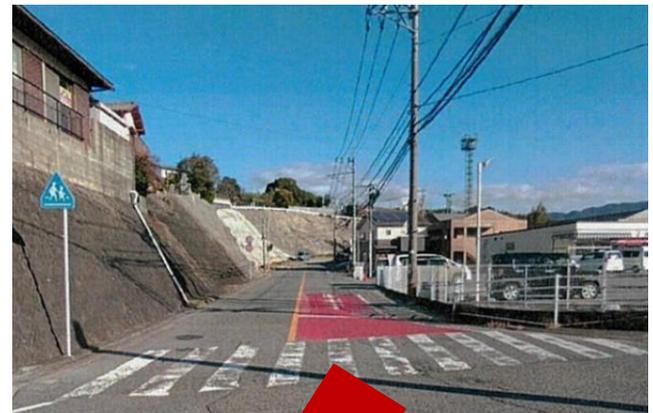
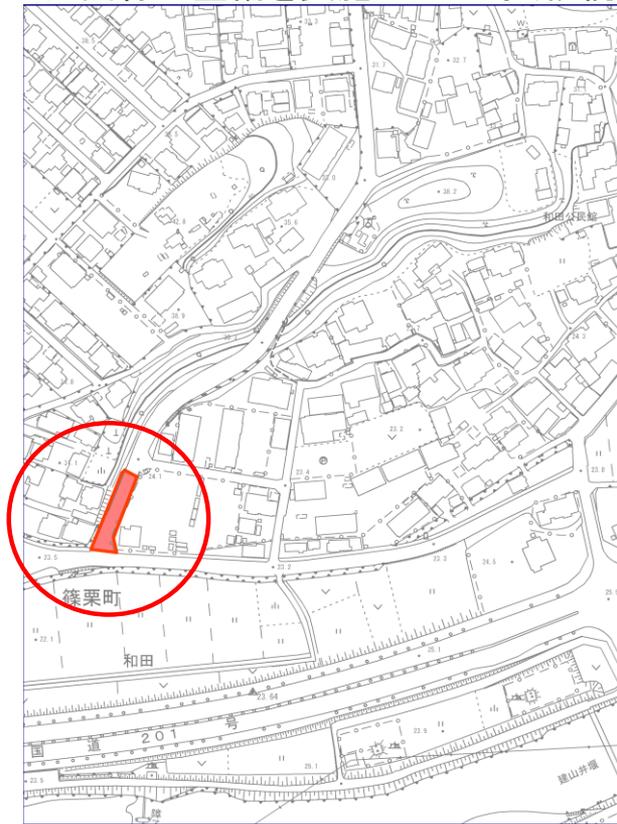
家庭ごみの分け方・出し方を分かりやすく、南側・北側・西側の地域ごとのごみ収集カレンダーを作成。(毎年更新)

### ◆公共施設PPA事業

オンサイトPPA(Power Purchase Agreement: 電力販売契約)を利用して、篠栗北中学校周辺施設に太陽光再生可能エネルギー設備の導入開始。

## ◆和田線道路改良工事(道路改良事業)

交通量が多い1級町道和田線の歩行者及び通行車両の  
円滑な交通を目的として、側溝、歩車道境界ブロック及び  
区画線の整備を実施しました。(継続事業)



## ◆津波黒橋及び乙犬地区1号線1号橋保全工事（国庫補助事業）

尾仲～津波黒地区を結ぶ路線で、多々良川に架かる津波黒橋が老朽劣化していたため、補修や舗装打替えなどの保全工事を行い、橋梁の長寿命化を図ったものです。



## ◆篠栗北中学校及び記念体育館LED事業支援

町教育委員会と共同で、民間資金を活用した所有権移転ファイナンスリース契約を実施して町支出を大幅に削減しました。

太陽光パネル付きLED街路灯や調光機能がついた照明等に変更し、技術的な支援を実施しました。これにより約20%の省エネが予測されます。

脱炭素政策(省エネ政策) + 町支出の削減 + 災害レジリエンスの強化

この事業の実施で、複数の事業効果を生みました。



篠栗町社会体育館内



太陽光パネル付き街路灯



篠栗町記念体育館内

※レジリエンスとは、防災分野や環境分野で想定外の事態に対し社会や組織が機能を速やかに回復する強靭さをいう。ここでは避難者が安全に避難生活を送れる設備を強化しています。

# 上下水道課

## 令和6年度事業実績

### ◆水道事業

- 【工事】
  - ・1号取水井戸防草シート設置工事 他
- 【漏水修繕】
  - ・水道管 年間漏水修繕件数 約60件/年
- 【委託】
  - ・和田津波黒線外配水管更新設計業務委託
  - ・万代橋水管橋詳細設計業務委託
  - ・第1浄水場更新に関する官民連携発注支援業務委託
  - ・第1浄水場更新に関する用地購入



### ◆下水道事業

- 【工事】
  - ・公共汚水柵設置工事
  - ・尾仲地区汚水枝線管渠築造工事
- 【委託】
  - ・尾仲地区外管渠清掃業務委託



## ◆水道事業

### 主な工事

#### 施設工事

- ・1号取水井戸防草シート設置工事
- ・1号取水井戸外電気計装設備更新工事
- ・第2浄水場混和池制水扉等浄水施設更新工事
- ・勝負谷中継ポンプ場No.2電動弁更新工事
- ・3号取水井戸および5号取水井戸流量計更新工事

#### 管工事

- ・和田四丁目地内配水管更新工事(2工区)
- ・乙犬地区30号線外配水管更新工事(2工区)
- ・乙犬平石講田線外配水管更新工事(2工区)
- ・山手, 山王地区配水管更新工事(1工区)



## ◆水道事業



### 第1浄水場更新に関する官民連携発注支援業務委託及び用地購入



第1浄水場

#### 【経過年数】

1971年製 経過年数54年/耐用年数50年（建物）



用地購入範囲

- ・官民連携手法における第1浄水場更新事業の発注、契約、実施、完了までを確実に円滑に進めるための発注者支援業務委託を実施。
- ・第1浄水場更新事業のための用地購入を実施。

# 学校教育課

## 令和6年度主な事業実績

- ◆篠栗小新校舎建設設計業務
- ◆勢門小体育館長寿命化改修工事設計業務
- ◆北勢門小体育館長寿命化改修工事設計業務

令和7年度工事着工に関わる設計業務

# こども育成課

## 令和6年度事業実績

### ◆認定こども園施設整備補助事業

築40年を経過している和田幼稚園の園舎建替え工事への補助。

### ◆児童手当

児童手当の制度拡充。

### ◆こども家庭センター設置

こども育成課所管の「子ども家庭総合支援拠点」と健康課所管の「子育て世代包括支援センター」

の組織を見直し、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、母子保健・児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関として令和6年4月より「こども家庭センター」を設置。

### ◆放課後児童クラブ整備事業

勢門幼児プール跡地にたけのこ児童クラブを新設。

### ◆篠栗町こども計画の策定

子育て支援のための施策の推進や充実をはかるべく策定。

## ◆認定こども園施設整備補助事業

築40年を経過している旧園舎を建替え、保育の安全性を確保する。また、保育需要の高まりに合わせて、保育園機能を充実させる。(保育定員28人増)



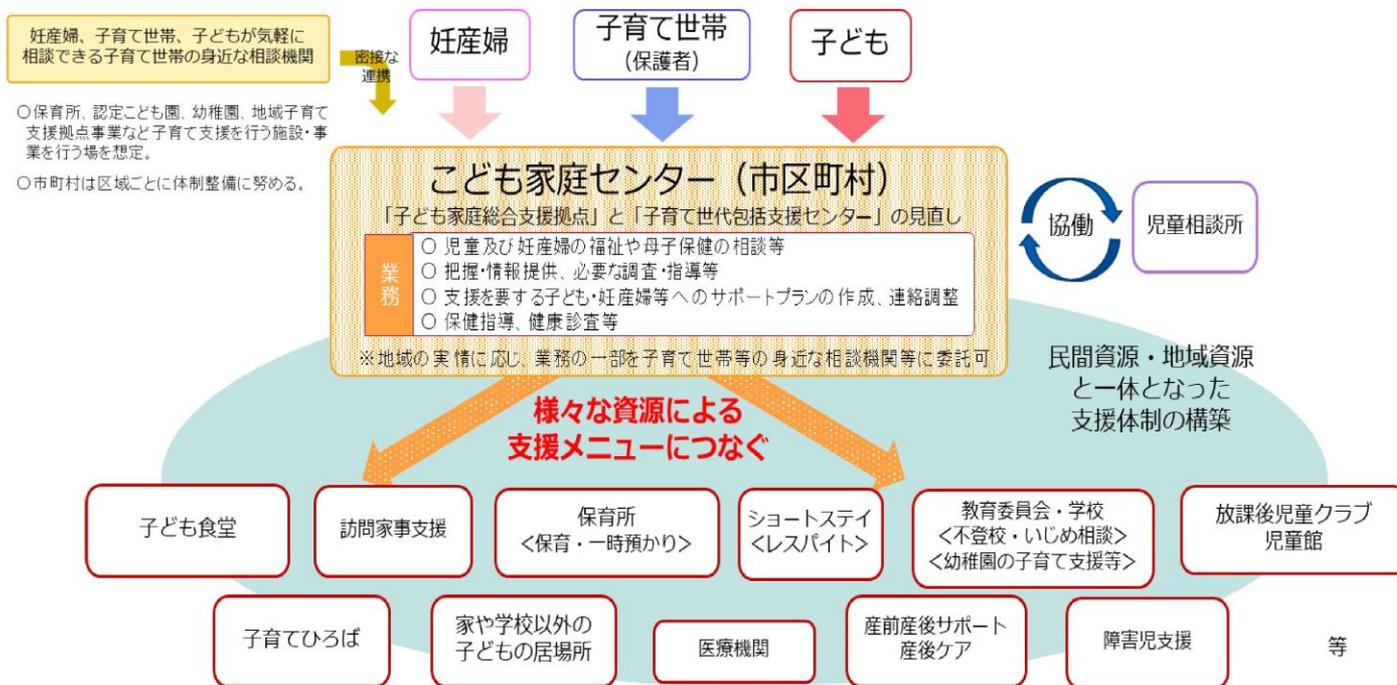
## ◆児童手当

	現行	改正後
所得制限	有り	無し(全員を本則給付とする)
支給期間	中学生修了まで	高校生年代まで
第3子以降の支給額	15千円	30千円
第3子要件児童の年齢	18歳年度末	22歳年度末
支払月	4カ月毎	隔月

# ◆こども家庭センター設置

## 相談支援機能の一体化(こども家庭センター)

- ・ 子育て家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの「連携」からより一歩前へ。
- ・ こども家庭センターとして、地域の関係主体とつながりながら、サポートプランの作成や勧奨・措置を使いながら子育て家庭をマネジメント。



## ◆放課後児童クラブ整備事業



たけのこ児童クラブ(40人定員×2支援単位)を新設。勢門小学校で運営していた第4学童を移転し、新たに1支援単位増設。

## ◆篠栗町子ども計画の策定

子育て支援のための施策の推進や充実を図るべく、子ども基本法第10条第2項に定める「市町村子ども計画」等の子ども・若者施策関連計画として策定。

### 篠栗町 子ども計画

【概要版】

篠栗町子ども計画について

令和5年4月に「子ども基本法」がつけられました。この法律は、全国すべてのまちが、子どもや若者のことを第一に考え、子どもや若者の成長も兼ねながら、子どもや若者のための取り組みを進めていくことを定めています。

篠栗町子ども計画とは、未来を担う子ども、若者を町全体で育み、子ども・若者一人ひとりが、いざいそと成長していくことができる町であるように、様々な取り組みを推進していくための計画です。

篠栗町  
令和7年3月

### 基本理念

篠栗町では、「ささぐり」子どもいざいそプラン 新次世代育成支援行動計画（後編）及び子ども・子育て支援事業計画（第2期）において、「放課後から、子どもをしっかりと育てる」を基本理念に掲げ、安心して子どもを育て育んでいける環境づくりを進めてまいります。

今回、篠栗町で策定した子ども計画を策定するにあたって、「未来の力を地域でつなぐ 未来の力を地域でつなぐ」を新たに基本理念に掲げます。子どもとその保護者、子育て支援者に加え、若者も未来の未来を担う「未来の力」として捉え、その「未来の力」を地域全体が力となり、育て、支えることを目指して、子ども・若者自身の成長及び地域全体の発展を促していきます。

### 基本的な視点

<p><b>1. 子ども・若者からの視点</b></p> <p>子ども・若者が、自分の思いや意見を考え、表明することは、子ども・若者の社会への参加力を発揮することにつながります。子ども・若者の意見を尊重し、理解が図れること、若者が心身ともに健やかに育ち、活躍するための環境づくりを進めます。</p>	<p><b>2. 保護者からの視点</b></p> <p>全ての保護者が安心して子どもを養い、ゆとりを持って育てることができ、楽しく育んでいける環境づくりを進めます。</p>
<p><b>3. 子育て支援者の視点</b></p> <p>子育てを支援する関係者、事業者が、子どもたちやより一層、のびのびと成長できるための環境をつくっていくとともに、事業関係や人材育成等の支援を行います。</p>	<p><b>4. 地域からの視点</b></p> <p>地域全体が子どもの成長や若者の暮らしを支える主体となれるように、地域住民と連携し、子どもも保護者、子育て支援者等も地域で力が入り合う体制を整えます。</p>

未来の力を地域でつなぐ  
子どもまんなかまちづくり

# 社会教育課

## 令和6年度事業実績

### ◆地域学校協働活動の推進

篠栗中学校に推進員を配置し、学校を核とした地域全体で、子どもたちの成長を支える活動を実施。

### ◆公民館整備事業

コミュニティ活動の場である公民館の整備に補助金を交付し、社会教育の振興、及び公共福祉の増進を図る。

### ◆電子図書館システムの普及

電子図書館の推進において、広報媒体としてSNS等を活用。

### ◆スポーツ・文化芸術活動の推進

文化祭でロビーピアノを活用したり、ささリンピックでモルック競技を取り入れたりすることで、老若男女が楽しめる新たなイベントでの取り組みを実施。

## ◆公民分館整備費補助金

要望区	内容
城戸	空調設備改修・LED照明取換工事
山手	内外装改修工事
上町	LED照明取替工事
中町	空調設備改修工事
尾仲	空調設備改修工事、センサーライト交換・設置工事、外装改修工事
乙犬	内外装改修工事、監視カメラ設備設置工事
明治	空調設備改修工事
池の端	屋根改修工事

# 令和7年度実施事業 目次

総務課

住民課

産業観光課

学校教育課

財産活用課

健康課

都市整備課

こども育成課

まちづくり課

福祉課

上下水道課

社会教育課



# 総務課

## 令和7年度実施事業

### ◆職員研修

職員研修として、自治大学校、市町村アカデミー、国際文化アカデミーや福岡県市町村職員研修所への派遣研修を実施。

### ◆地域担当職員の配置

地域課題の掘り起しと情報共有のため、地域サポーターとして役場職員を配置。

### ◆高齢者運転免許証自主返納支援事業

高齢者の交通事故を減少させるため、70歳以上で運転免許証を自主返納をした町民を対象に、IC乗車カードの交付を実施。

### ◆防災士資格取得補助金

防災士資格取得費用の一部を補助し、各行政区の自主防災組織の活性化や地域防災力の向上を図る。

### ◆篠栗町消防団の機能強化

様々な災害に対応するため消防団の機能強化を目的に、ポンプ積載車、消防ポンプ車などの消防設備を整備。

## 防災士資格取得補助金

制度が始まった令和2年度は12行政区に26人、令和3年度は6行政区に14人、令和4年度は5行政区に11人、令和5年度は5行政区に6人、令和6年度は6行政区に7人の防災士資格取得者を配置できましたが、今年度は、**未配置地区の6行政区へ配置できるよう促進します。**また、昨年度から引き続き防災士の知識向上や情報共有のための研修会を開催します。



## 篠栗町消防団の機能強化

各車両の購入から20～25年経過し、老朽化が進み更新を行います。

### (1) 小型動力ポンプ積載車(10台)の更新

山間部に配備する車両(2台)は、災害時の避難支援や救助などに活用できる電動リフトなどの機能を備えます。

【配備先: 乙犬班、大勢門班、田中班、金出班、庄班、明治班、新町班、上町班、城戸班、山手班】

### (2) ポンプ自動車(2台)の更新

【配備先: 津波黒班、尾仲班】

### (3) 本部指令車・支援車の更新



# 財産活用課

## 令和7年度実施事業

### ◆財産管理費(駐輪場区画線設置工事)

ささぶりっじ下の駐輪場に区画線がないことから乱雑になっていおり、規則性を持たせるため区画線を設置する工事を実施。

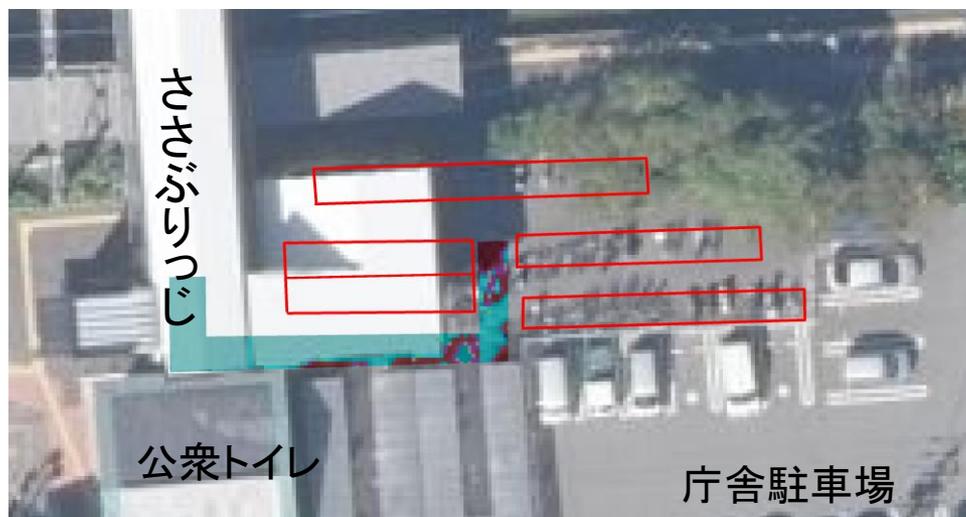
### ◆財産管理費(公共施設等総合管理計画策定業務)

平成27年12月に策定した公共施設の全体を把握し、長期的な視点を持って更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うため、篠栗町公共施設等総合管理計画の策定。

### ◆情報政策費(行政手続きオンライン化の充実)

町民の利便性向上を目的としてオンライン手続きを導入。転出・母子健康手帳・児童手当・介護・学校給食・上下水道に関する手続き、各種イベント参加申込等52種類に加えて、更に行政手続きのオンライン化を実施。

駐輪場区画線設置工事 篠栗駅横のささぶりっじ(自由通路)下の駐輪場に区画線を設置。



## 公共施設等総合計画策定業務

公共施設の全体を把握し、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現するための計画書の策定を実施。

▶対象施設 ・主要建物 ・立体駐車場 ・駐輪場 ・運動施設 ・集会場 ・児童館 ・公衆トイレ など

## 行政手続きオンライン化の充実

町民の利便性向上を目指し、現在各種行政及びイベント等の手続き52種類のオンライン化の更なる充実

# まちづくり課

## 令和7年度実施事業

- ◆ 合併70周年記念事業  
パンプレットの制作やイベント開催などを実施。
- ◆ 協働のまちづくり事業補助金交付要綱を一部改正  
活動団体の構成人数等を見直し。
- ◆ 篠栗北地区産業団地ウォールアート  
九州産業大学芸術学部の学生による令和5年度から実施しているウォールアートの制作。
- ◆ 国勢調査  
10月1日現在の日本に住む人及び世帯を対象に5年毎に実施される調査。

## 合併70周年記念事業

### ◆記念ロゴマーク

町内の小中学生に作品を募り、応募総数573点の中から決定しました。

### ◆記念パンフレットの作成

町の70年の足跡と未来に向けたメッセージを掲載

### ◆きて みて ささぐり商エフェスタ2025の開催

11月16日(日) 篠栗北地区産業団地で行います。



記念ロゴマーク

ほかにも、従来のイベントをアニバーサリー企画で実施する予定です。

## 国勢調査

国内の人及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的とし、10月1日現在で実施します。(前回、令和2年度に実施)

# 住民課

## 令和7年度事業

### ◆住居表示整備事業

令和7年度、8年度は主に大字尾仲の区域で実施。

この区域（尾仲）は面積が広く居住者が多いため、令和7年に尾仲1丁目から3丁目、令和8年に尾仲4丁目から8丁目の住居表示を実施する予定。

### ◆戸籍の氏名に振り仮名を記載

本籍地の市区町村から、戸籍に記載される予定の氏名の振り仮名を通知。

振り仮名の届出があった場合、正しい振り仮名を記載。

（「通知書の振り仮名」と「日常使用している振り仮名」が同じ場合は届出不要）

### ◆マイナンバーカードの保有率向上

平日に手続きできない方のために、休日開庁、夜間開庁を継続実施。

出張申請受付も引続き実施。

### ◆医療費助成

子ども医療費・ひとり親家庭等医療費・重度障がい者医療費として医療費助成を実施。

### ◆国民健康保険（特定健康診査）

生活習慣病の予防のために、40歳から74歳までの方を対象に

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診を実施。

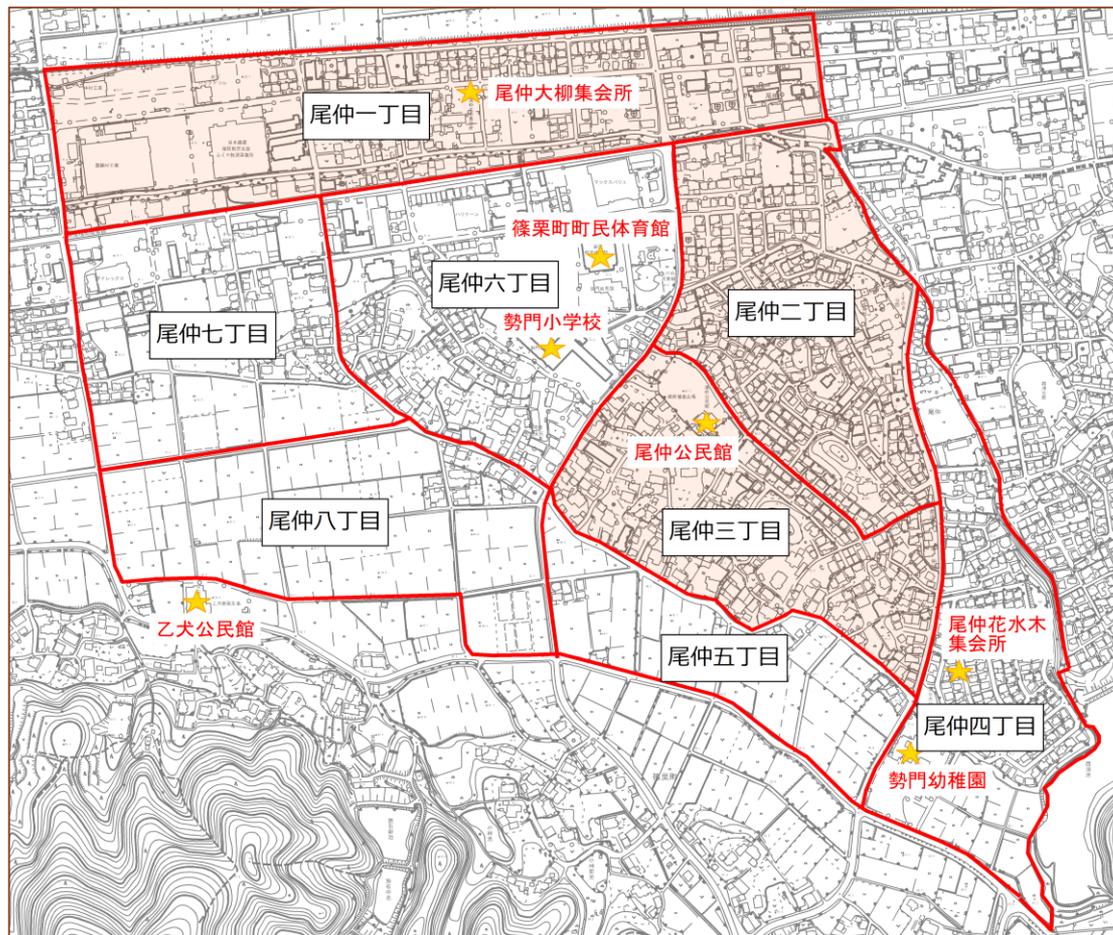
# 住居表示整備事業

令和7年11月1日（土）実施

・尾仲一丁目～尾仲三丁目  
（主に大字尾仲の区域の一部）

- ・面積：約 0.4 km<sup>2</sup>
- ・世帯数：約 1,230 世帯
- ・人口：約 2,770 人
- ・筆数：約 1,560 筆

※ R7年3月末現在



※ 尾仲四丁目～尾仲八丁目は令和8年度に実施予定

# 戸籍に氏名の振り仮名を記載

令和7年5月26日 改正戸籍法施行

戸籍に氏名の振り仮名を記載するために、令和7年5月26日以降、本籍地の市区町村から、戸籍に記載する予定の振り仮名をお知らせする通知を郵送します。

令和7年5月以降

戸籍に記載される予定の「氏名の振り仮名の通知」が届きます  
(本籍地の市区町村から順次発送。篠栗町に本籍がある方への発送は7月を予定)



戸籍制度  
マスコットキャラクター  
コセキツネ

通知されたフリガナをまず確認！

使用している読み方と異なる場合  
→ 届出をしてください

マイナポータルでのオンライン届出も可能です

通知されたフリガナが正しい場合  
→ 届出は不要です

正しいフリガナが通知された場合は、届出をしなくても、戸籍に記載されるから安心!!



令和8年5月以降

通知されたフリガナが、戸籍に記載されます

法務省サイト  
「戸籍に振り仮名が記載されます」→

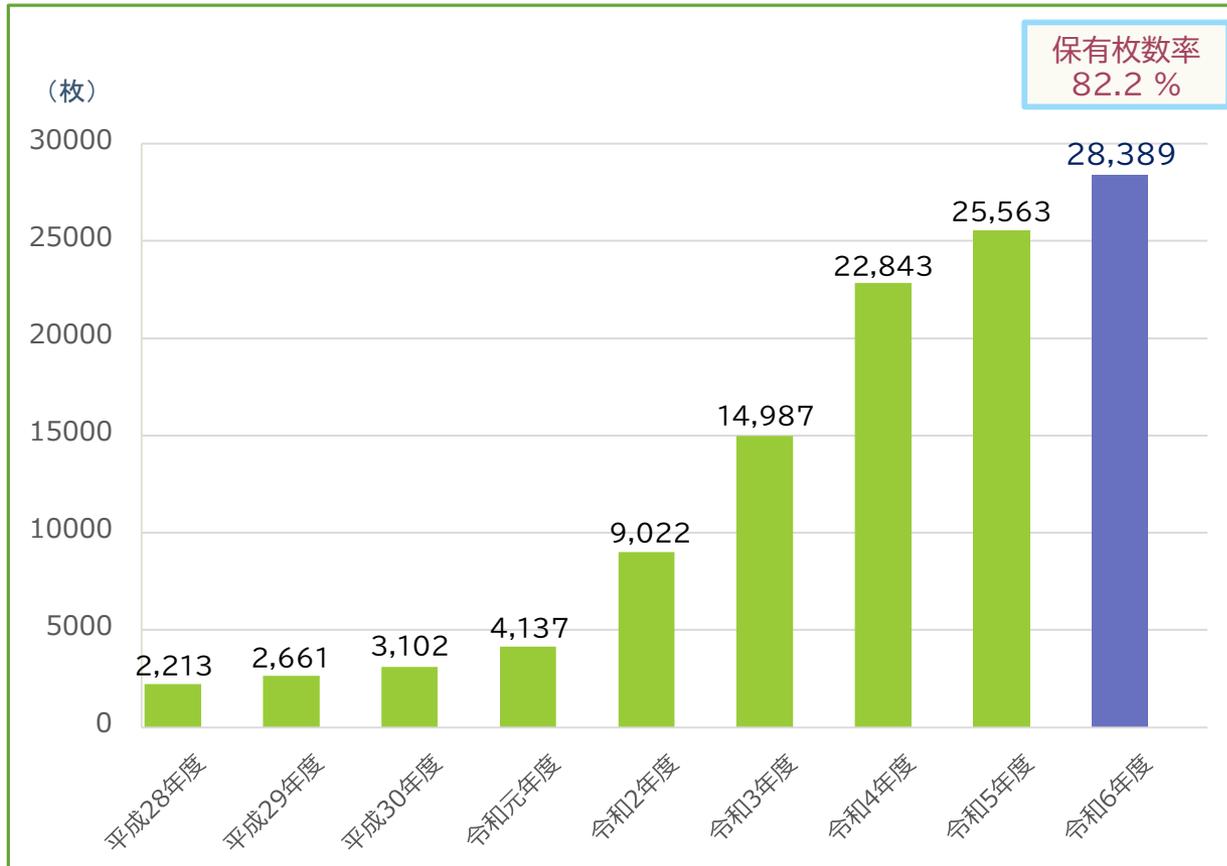


法務省  
MINISTRY OF JUSTICE

**【詐欺にご注意ください】**

フリガナの届出に手数料はかかりません。  
届出をしなくても罰則はありません。

# マイナンバーカード交付枚数(累計)



保有枚数率  
82.2%

- ◆ 交付枚数 28,389枚
- ◆ 保有枚数 25,615枚
- ◆ 保有枚数率 82.2%
  - [全国] 78.3%
  - [福岡県] 78.2%
- 県内順位 3位
- 令和7年3月末現在

糟屋地区 保有枚数率

- 新宮町 83.6%
- 篠栗町 82.2%
- 須恵町 81.9%
- 宇美町 79.7%
- 古賀市 80.2%
- 志免町 79.4%
- 粕屋町 80.0%
- 久山町 77.4%

[参考] 人口 31,156人(令和6年1月1日現在)

交付枚数(累計) : 再交付、更新を含むこれまでに交付されたカードの累計枚数  
 保有枚数 : 現に保有されているカードの枚数  
 (交付枚数から死亡や有効期限切れなどにより廃止されたカードの枚数を除いたもの)

# 子ども医療費・ひとり親家庭等医療・重度障がい者医療費

子育て支援の施策として子どもの保健の向上と福祉の増進を図るため、令和6年4月から中学生以下の子どもの医療費助成を拡充し、自己負担額を下記のとおりとしています。

## 子ども医療費

### ●0歳～未就学児童

通院:0円

入院:0円

### ●小学生以上～中学3年生ま

で

通院: 月500円まで

入院:0円

## ひとり親家庭等医療費

### ●小学生以上～中学3年生まで

通院: 月500円まで

入院:0円

### ●高校生～18歳到達まで

通院: 月800円まで

入院: 1日500円

(月3,500円)まで

## 重度障がい者医療費

### ●3歳以上～未就学児童まで

通院:0円

入院:0円

### ●小学生以上～中学3年生まで

通院: 月500円まで

入院:0円

### ●高校生以上

通院: 月500円まで

入院: 課税世帯1日500円

(月5,000円)まで

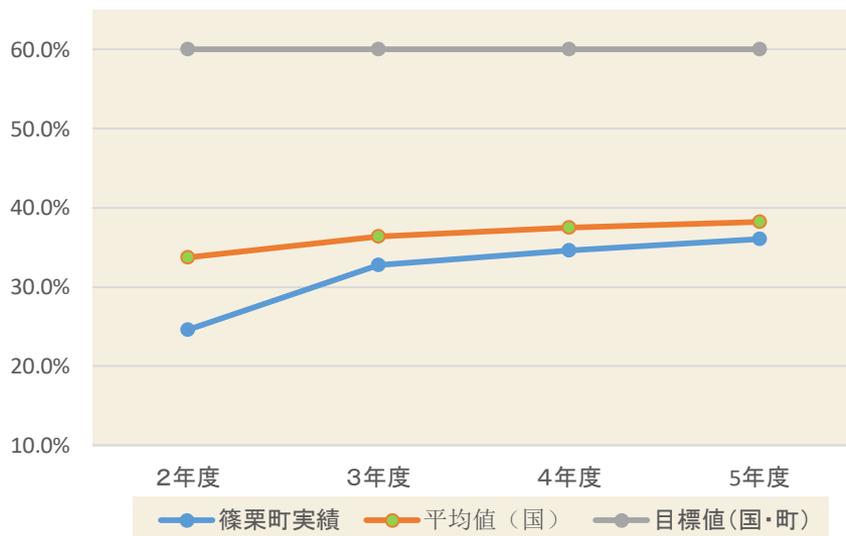
非課税世帯1日300円

(月3,000円)まで



# 国民健康保険(特定健康診査受診状況)

	2年度	3年度	4年度	5年度
篠栗町実績	24.6%	32.8%	34.6%	36.1%
平均值(国)	33.7%	36.4%	37.5%	38.2%
目標値(国・町)	60%	60%	60%	60%



特定健診

早得キャンペーン

特典その1

対象者全員に  
**もれなく**  
QUOカード  
¥500分  
プレゼント

その2

ふくおか健康  
ポイントアプリ  
結果説明会  
400ptプレゼント  
福岡県が開発したアプリ  
詳細はウラ面をチェック⇒

その3

篠栗町との連携協定  
コラボ企画!

新生堂薬局  
ポイント  
100ptクーポン  
プレゼント

対象者

「オアシスけんしん」または「病院けんしん」をR7年6月1日から11月30日までに受診した40歳～74歳までの国保加入者

「オアシスけんしん」の予約  
ささぐり健康情報サイト

「ぐりなび」  
24時間受付

特典の受け取り

◇「オアシスけんしん」で受診の場合  
結果説明会(日時は健診当日に案内)でお渡しします

◇「病院けんしん」で受診の場合  
病院から健診結果を受取られたら

**Step1** 健康課に連絡する  
【TEL(092)947-8888】

**Step2** 予約日に健診結果を持参し、保健師等専門職との面談の後にお渡しします

**健診のご予約はお早めに! キャンペーンの応募は不要です**

※病院けんしんで受診の方が保健師等面談に参加されない場合、特典はQUOカードのみとなります。令和8年3月末頃に自宅へ送付予定です。

# 健康課

## 令和7年度実施事業

### ◆健康づくり啓発事業

健康ポイントアプリを活用した健康づくりの推進や健康に関する情報のWeb配信、あわせて健康づくり推進員や包括連携協定企業と協働でがん検診普及啓発の実施。

### ◆照明制御機器更新工事

開館以来24年間未更新の施設内照明システム改修工事と、施設の現状に見合った制御機器を導入し、コスト削減。

### ◆産婦健診・1か月児健診助成事業

全ての産婦が出産後の健康状態の確認や身体的・精神的な支援及び相談を安心して受けることができ、1か月児健診では成長・発達の確認などにより早期発見、早期療育や支援につなげるための健診費用助成を実施。

### ◆5歳児健診導入準備

関係機関と連携し効果的な健診プログラムの構築に努めながら、令和8年度実施予定の5歳児健診導入にむけた準備。

## 健康づくり啓発事業

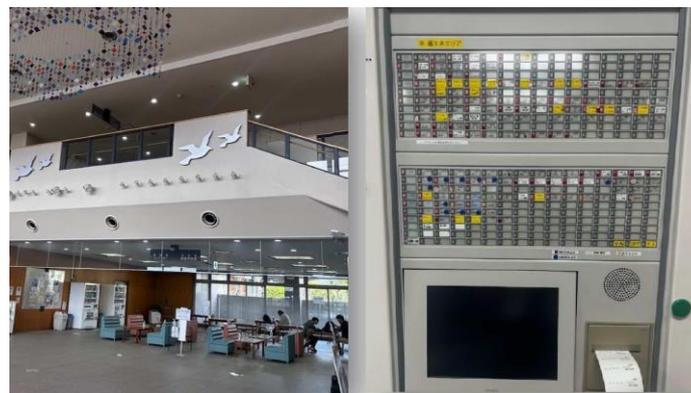
ふくおか  
健康ポイント  
アプリ



推進員・企業  
との  
協働啓発



## 照明制御盤機器更新工事



施設内の照明制御システムの改修

## 産婦健診・1か月児健診助成事業



助成金額

産婦健診  
1回につき  
上限 5,000円

1か月児健診  
1人につき  
上限 6,000円

## 5歳児健診の導入準備

5歳児健診事前研修会  
年2回実施予定



# 福祉課

## 令和7年度実施事業

### ◆福祉総合計画改定(ささぐり福祉プラン)

地域福祉計画や高齢者保健福祉計画など10計画を統合した篠栗町福祉総合計画を策定に向けた検討に着手。(次期計画期間:令和9年度～令和14年度)

### ◆居住支援協議会設立

住宅施策と福祉施策が連携した地域の居住支援体制の強化のため、居住支援協議会を設立。

### ◆民生委員・児童委員改選

令和7年11月30日に現在の委員の3年間の任期が満了するため、一斉改選を実施。

### ◆ささぐり元気もん活動

高齢者が要介護状態になることを予防し、社会に参加しながら自立した日常生活を営むことができるよう、ささぐり元気もん活動の継続。

### ◆介護予防教室(ライフキネティック<sup>新</sup>)

身体機能と認知機能の向上を高めるため、「運動」と「脳トレ」を組み合わせたエクササイズを実施。

## ◆篠栗町福祉総合計画改定



### 【計画】

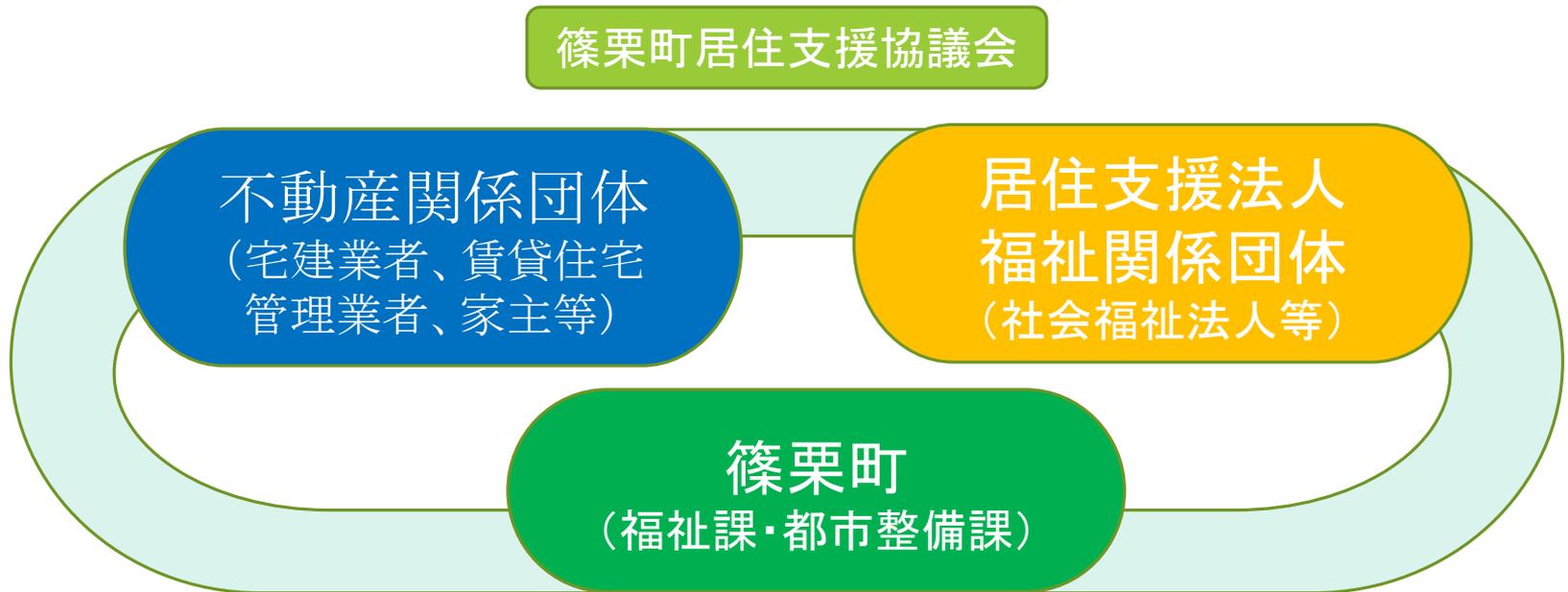
- ①地域福祉計画
- ②地域福祉活動計画
- ③高齢者保健福祉計画
- ④障がい者計画
- ⑤障がい福祉計画
- ⑥障がい児福祉計画
- ⑦成年後見制度利用促進計画
- ⑧認知症施策推進計画 新
- ⑨再犯防止推進計画 新
- ⑩犯罪被害者等支援推進計画 新

### 【期間】令和9年度～令和14年度

令和7年度 事業者選定、アンケート調査  
令和8年度 「ささぐり福祉プラン」策定

## ◆篠栗町居住支援協議会設立

～住宅施策と福祉施策が連携した地域の居住支援体制の強化～



○居住支援協議会とは、低額所得者、被災者、高齢者、障がい者、子どもを育成する家庭その他住宅の確保に特に配慮を要する者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進を図るため、地方公共団体や不動産関係団体、居住支援団体等が連携し、住宅確保要配慮者及び民間賃貸住宅の賃貸人の双方に対し、住宅情報の提供等の支援を実施するもの。

# ◆民生委員・児童委員協議会

民生委員・児童委員は地域の身近な相談相手、および見守り役として活動していただいています。※改選 令和7年12月1日～令和10年11月30日（3年間）

# ◆ささぐり元気もん活動

～多世代交流できる地域の居場所～  
**元気もんラボ**  
オアシス篠栗に集ったついでに、健康や介護予防、その他色々な情報に「触れる」、「学ぶ」きっかけに、ぜひ遊びに来てください！

～場所～  
オアシス篠栗  
1階 大広間

～対象～  
誰でも参加OK  
キッズスペースあり

～特典～  
ふくおか健康ポイント  
もらえる！

4月のイベント

- 3日(木) スマホ & マイナンバーカード お気軽相談
- 10日(木) 新聞パックを作ろう
- 17日(木) 手持ちの弁当で茶話会
- 25日(木) 出前講座 楽しく学ぼう 介護保険のしくみ

【予約方法】  
3月21日～開始  
●福祉課事務室窓口  
●電話  
●二次元コード

●10:00～12:00の開始し、予約枠がいっぱいになると終了となります。  
●3歳未満の幼児は無料、200P

元気もんラボ  
毎週木曜日  
オアシス篠栗

福寿 元気もん情報  
【冊子版】

元気もん情報冊子  
介護予防知識を学ぶ

ランチマット  
イラストに沿って、食品をランチマットの上に置いてみましょう。

バランスよく食べよう！

- 副菜: 体の調子を整える (野菜・海藻・きのこ・イモ・こんにゃくなど)
- 主菜: 体をつくるものになる (魚・肉・卵・大豆製品など)
- 主食: 体を動かすエネルギーになる (ごはん・パン・麺・シリアルなど)
- 汁物 または 副菜
- 乳製品・果物: 1日1回食べると栄養バランスばっちり♪



元気もん教室  
介護予防教室

マークを  
教室選びの参考  
にしてください!



# 令和7年度 篠栗町の介護予防教室

～元気でいきいき 自分のやりたいことを自分でできる期間を長くするために～

詳しくは下記にお問い合わせください。

運動の強さ			おすすめ(教室の内容)			
ゆっくり	ふつう	つよめ	筋力アップ	認知症予防	明じこもり予防	低栄養予防

【問い合わせ先】  
福祉課 地域包括支援係  
(役場④番窓口)  
☎ 948-6650

<p><b>① はつらつ教室</b> </p> <p>リハビリテーション専門職による「運動」「口腔機能」「認知機能」の改善に向けたプログラムを最大6カ月間行います。生活動作を改善して、自宅や地域で日常生活を送ることができるよう支援します。 ※事前に保健師・看護師と面談を行い、目標を決めて実施します。 ※卒業後は、必要に応じて介護予防教室や地域の適いの場を紹介します。</p> <p>【対象者】65歳以上で、基本チェックリスト該当者もしくは要支援認定を受けている方のうち通所サービスを利用していない方 【人数】8人程度 【利用回数】はつらつ教室：週1回（最大6カ月可達）・あゆみ：週2回（最大6カ月可達） 【申込】随時受付中</p>	<p><b>② あゆみ</b> </p> <p>【対象者】65歳以上の方のうち介護認定を受けていない方 【人数】24人 【回数】16回 【場所】オアシス篠栗 【公募】広報4月号掲載予定</p>	<p><b>③ いきがい教室</b> </p> <p>筋力低下による転倒予防や閉じこもり予防を目的とした教室です。リハビリテーション専門職と一緒に運動や脳トレなどを行います。 ※事前に保健師・看護師と面談を行い、目標を決めて実施します。 【対象者】65歳以上で、基本チェックリストにおいて筋力低下があると判定された方（身体・認知機能の低下により送迎などの介助が必要な方） 【人数】10人程度 【利用回数】週1回（木・金コース） 【申込】随時受付中</p>
<p><b>④ 元気もん教室 ～ゆっくりコース～</b> </p> <p>体力に自信のない方でも参加しやすいように椅子に座った体操やゆっくりした運動を行います。健康づくりや運動の楽しさを学びませんか。</p> <p>【対象者】65歳以上の方のうち介護認定を受けていない方 【人数】24人 【回数】16回 【場所】オアシス篠栗 【公募】広報4月号掲載予定</p>	<p><b>⑤ 元気もん教室 ～しっかりコース～</b> </p> <p>しっかり身体を動かして、体力アップを目指す教室です。トレーニングマットを使ってストレッチや筋トレを行います。一緒に健康づくりの定着に取り組んでみませんか。</p> <p>【対象者】65歳以上の方のうち介護認定を受けていない方 【人数】24人 【回数】16回 【場所】オアシス篠栗 【公募】広報10月号掲載予定</p>	<p><b>⑥ ライフキネティック</b> </p> <p>お腹の底から突える脳トレの教室です。お手玉やボールを使った誰でもできる簡単な動きと計算やしりとりなどの脳トレを併せて行い、認知力アップに取り組みます。</p> <p>【対象者】65歳以上の方のうち介護認定を受けていない方 【人数】30人 【回数】12回 【場所】オアシス篠栗 【公募】広報7月号掲載予定</p>
<p><b>⑦ 歩こう会 (自主グループ)</b> </p> <p>ウォーキングを中心に活動を行なう自主活動グループです。週1回、グループごとに決めた場所を歩き、健康増進や地域に健康の輪を広げる活動を行なっています。</p> <p>【対象者】65歳以上の方 【回数】週1回 【場所】町内外で活動中 【申込】随時受付中</p>	<p><b>⑧ にこっポリン (ケアトランポリン自主グループ)</b> </p> <p>手すりがついた1人用の小型トランポリンを使用して、音楽に合わせて足踏みやかたの上げ下ろし運動を行います。バランス機能や脚力の向上、脳の活性化につながります。</p> <p>【対象者】65歳以上の方で何か運動を始めたいと思っている方 など 【回数】月4回コース、月2回コース 【会費】月4回：3,000円、月2回：1,700円（体験：1回500円） 【場所】オアシス篠栗 【申込】随時受付中</p>	<p><b>⑨ 地域でできるリハビリ教室</b> </p> <p>病院で働くリハビリの先生が介護予防に関する講座や体操・レクリエーションを行います。対象は8人以上の団体・グループです。</p> <p>【対象者】65歳以上の方を中心とする町内の団体（いきいきサロンやおひさま活動など） 【人数】8人～ 【申込】4月～1月 ※別紙「講師派遣依頼書」の提出が必要です。</p>

# 産業観光課

## 令和7年度実施事業

### ◆ふるさと納税への取組み

魅力ある返礼品の企画開発と広告の見直し等により支援者の拡大を図る。企業版ふるさと納税における寄附金の使途の明確化を図る。

### ◆有機農業産地づくり推進

「ささぐりの食と農を考える協議会」を中心に有機農業をはじめ環境に配慮した農業の推進に取り組む。

### ◆地域おこし協力隊による産業振興

地域おこし協力隊の増員により、隊員の視点や発想、能力を生かした柔軟な地域おこし策による農業、商工観光業の振興。

### ◆森林整備計画【森林環境譲与税充当事業】

荒廃した放置竹林等の整備計画により里山再生を図るとともに森林資源の解析業務の実施。

### ◆観光イベントの開催

魅力ある観光イベントの開催。

2事業：春らんまんハイキング2025(4月29日)、森林セラピーウォーキングデー(秋)

# ふるさと納税への取り組み

## 魅力ある新規返礼品の開発

- ・北地区産業団地事業者等と**魅力ある新規返礼品の開発**を推進



アトランティックサーモン



北皇さば

## 広告運用の見直し

- ・人気サイトを中心に有効なWEB広告を展開
- ・協力企業様とラッピングトラックの運行を開始



ラッピングトラック運行(4/29～)

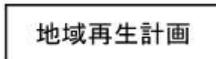
企業版ふるさと納税における寄附金の使途の明確化を図る。

### 活用の流れ

① 地方公共団体が  
地方版総合戦略を策定



② ①の地方版総合戦略を  
基に、地方公共団体が  
地域再生計画を作成



④ 寄附



③ 計画の認定

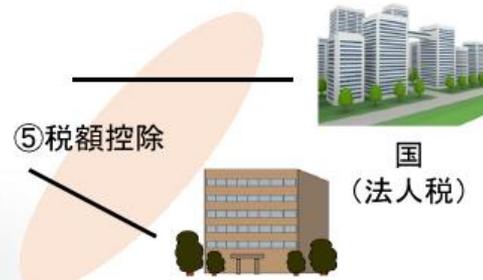


内閣府

企業



⑤ 税額控除



企業が所在する自治体  
(法人住民税・法人事業税)

国  
(法人税)

# 有機農業産地づくり推進

「ささぐりの食と農を考える協議会」を中心に有機農業をはじめ環境に配慮した農業の推進に取り組む。

## オーガニックビレッジ宣言を行いました。

(篠栗町)



(篠栗町長 三浦 正)

篠栗町は、面積の約7割を山林が占め、広大な自然に恵まれた町です。

篠栗町では、令和7年度から国のみどりの食料システム戦略を活用し、篠栗町有機農業実施計画に基づき、自然と環境に配慮した農業を推進してまいります。

また、教育機関等への篠栗産農産物の導入推進や農業体験等を通じ、子供の食育活動にも力をいれてまいります。

最後に、子供から大人まで安心して食べられる農作物の生産を目指し

ここに「ささぐりオーガニックビレッジ」を宣言いたします。

令和7年4月1日

## 有機農業実施計画を策定

・有機農業の生産から消費までを一貫して、農業者をはじめ事業者や地域内外住民を巻き込んだ地域ぐるみの取り組みを進めていきます。

## 篠栗町が5年後に目指す目標

- ①有機農業の生産面積の拡大  
現状 R6 【1ha】 → R11 【2.5ha】
- ②有機農業に取り組む農家数  
現状 R6 【1人】 → R11 【3人】
- ③有機農業に取り組む新規就農者  
R11 【2人】 (5年間累計)
- ④有機農産物の教育機関への導入  
現状 R6 【0品目】 → R11 【2品目】

## 地域おこし協力隊による産業振興

地域おこし協力隊(新規)が次の取組にチャレンジします。

### 地域おこし協力隊(オーガニックファーマー)

- (1) 有機農業試験圃場での農作業
- (2) 地元農家の下で農業研修
- (3) 有機農産物のPR
- (4) 有害鳥獣の捕獲に関する作業
- (5) 地元猟友会との連携
- (6) その他、農業及び有害鳥獣対策のために必要な活動

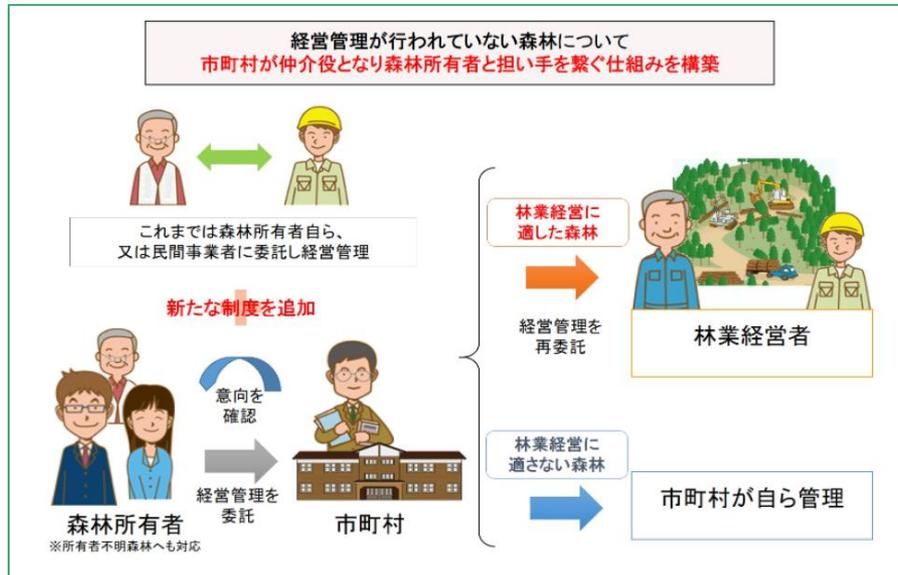


### 地域おこし協力隊(ささぐり観光コンシェルジュ)

- (1) 森の風・篠栗(森の案内人)の事務局運営
- (2) 観光コンテンツの開発、関連イベント及びツアーの企画運営
- (3) 観光情報の広報活動(SNS、ホームページ、広報紙等)
- (4) 地元企業や商店等と連携したツアー、イベントの企画運営
- (5) その他、観光協会が行う観光振興につながる活動

# 森林整備計画(森林環境譲与税等の活用)

## 森林経営管理制度意向調査



森林(竹林)の整備及び経営管理が不十分な森林の意向調査を実施

城戸区、山王区、山手区の  
荒廃した放置竹林等の整備計画。  
段階的に荒廃した放置竹林等を整備し里山再生を図る。



## 森林資源解析業務委託

### 空中写真

○航空機にカメラを搭載し、地表を撮影することで画像を取得するもの。



#### メリット

- ・ 目視判読により高精度な林相区分図を作成することができる
- ・ アーカイブデータが豊富なため、撮影当時の施業状況等を把握することができる
- ・ 林相やアーカイブデータを基とした境界確認に活用することができる
- ・ 立体視による標準地解析を行い、簡易に材積推定できる
- ・ 航空レーザと比べてデータの取得費用が安価

航空機等の機器で取得したデータを解析することにより、樹高や樹種、蓄積等の資源情報を効率よく、広範囲で収集

## 竹林整備事業(山間部)

# 都市整備課

## 令和7年度実施事業

### ◆和田線道路改良工事(道路改良事業)

平成29年度から継続して行っている1級 町道和田線の改良工事の歩道設置工事を実施。

### ◆省エネ家電購入補助事業

二酸化炭素排出量の削減及び物価高騰にともなう電力料金の負担低減に併せて、省エネ家電の購入促進を図るため対象家電等の購入費の補助の実施。

### ◆篠栗中学校及びかぶとの森公園照明LED化事業

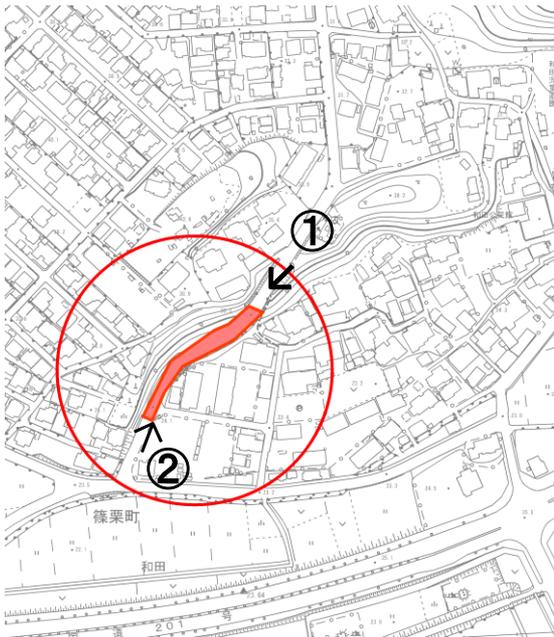
篠栗中学校敷地内の校舎及びかぶとの森公園の全ての照明をLED化を支援し、町支出の削減や平準化を図るため、民間資金を活用した所有権移転ファイナンスリース方式で実施。

### ◆町中心拠点地区及び勢門校区オンサイトPPA事業

オンサイトPPA(Power Purchase Agreement: 電力販売契約)を利用して、学校等に太陽光再生可能エネルギー設備の導入。

## ◆和田線道路改良工事(道路改良事業)

終日交通量が多く、改修箇所が広範囲である1級町道和田線の改良工事を行います。本事業は、平成29年度から継続的に実施しています。  
歩道の設置工事により事業完了を予定しています。



①



②

# ◆省エネ家電購入補助事業

二酸化炭素排出量の削減及び物価高騰にともなう電力料金の負担低減に併せて、省エネ家電の購入促進を図るため、対象家電等の購入費の補助を行います。



- 新しいラベルのポイントは主に3つ
- ポイント 1 **多段階評価点**  
市場における製品の省エネ性能を高い順に5.0~1.0までの41段階で表示します。
  - ポイント 2 **省エネエネルギーラベル**  
トップランナー制度における、機器区分ごとに定められた省エネ基準をどの程度達成しているかを表示します。
  - ポイント 3 **年間目安エネルギー料金**  
当該製品を1年間使用した場合の経済性を、年間目安エネルギー料金で表示します。  
※年間目安エネルギー料金は、年間の目安電気料金、目安ガス料金または目安灯油料金を指します。



## ◆篠栗中学校及びかぶとの森公園照明LED化事業支援

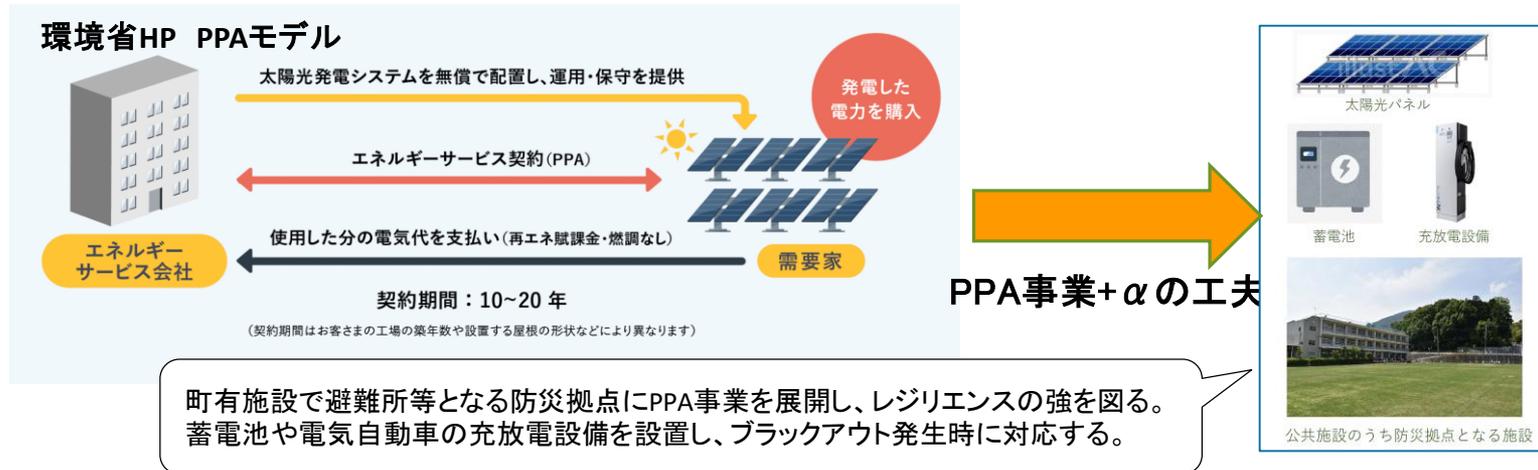
・篠栗中学校敷地内の校舎及びかぶとの森公園の全ての照明をLED化を支援し、町支出の削減や平準化を図るため、民間資金を活用した所有権移転ファイナンスリース方式で実施します。太陽光パネル付きLED街路灯や調光機能がついた照明等に変更し、技術的な支援を行います。

脱炭素政策(省エネ政策) + 町支出の削減 + 災害レジリエンスの強化

本事業で、複数の事業効果を生み出せるよう、工夫します。

## ◆町中心拠点地区及び勢門校区オンサイトPPA事業

篠栗町役場を中心とした町公共施設と勢門小学校を中心とした町公共施設に太陽光パネルを設置し脱炭素化を図るため、オンサイトPPA事業を行います。



※レジリエンスとは、防災分野や環境分野で想定外の事態に対し社会や組織が機能を速やかに回復する強靭さをいう。

# 上下水道課

## 令和7年度実施事業

### ◆水道事業

- ・2号取水井戸電気計装設備更新工事
- ・第2浄水場1号配水池外避雷針更新工事
- ・第2浄水場門扉更新工事
- ・第1浄水場更新事業水道施設詳細設計・建設工事（契約のみ、詳細設計・施工はR8～
- ・和田四丁目地内配水管更新工事(3工区)
- ・山手・山王地区配水管更新工事(2工区)
- ・和田・津波黒地区配水管更新工事(1工区)
- ・尾仲地区23号線外配水管更新工事

### ◆下水道事業

- ・公共汚水柵設置工事
- ・管渠清掃業務委託
- ・公共下水道全体計画及び事業計画図書作成業務委託

## ◆水道事業

### 【工事】(300万円以上の主な工事)

#### 施設工事

- 第1浄水場更新事業水道施設詳細設計・建設工事  
(契約のみ、詳細設計・施工はR8～)
- 2号取水井戸電気計装設備更新工事
- 第2浄水場1号配水池外避雷針更新工事
- 第2浄水場門扉更新工事

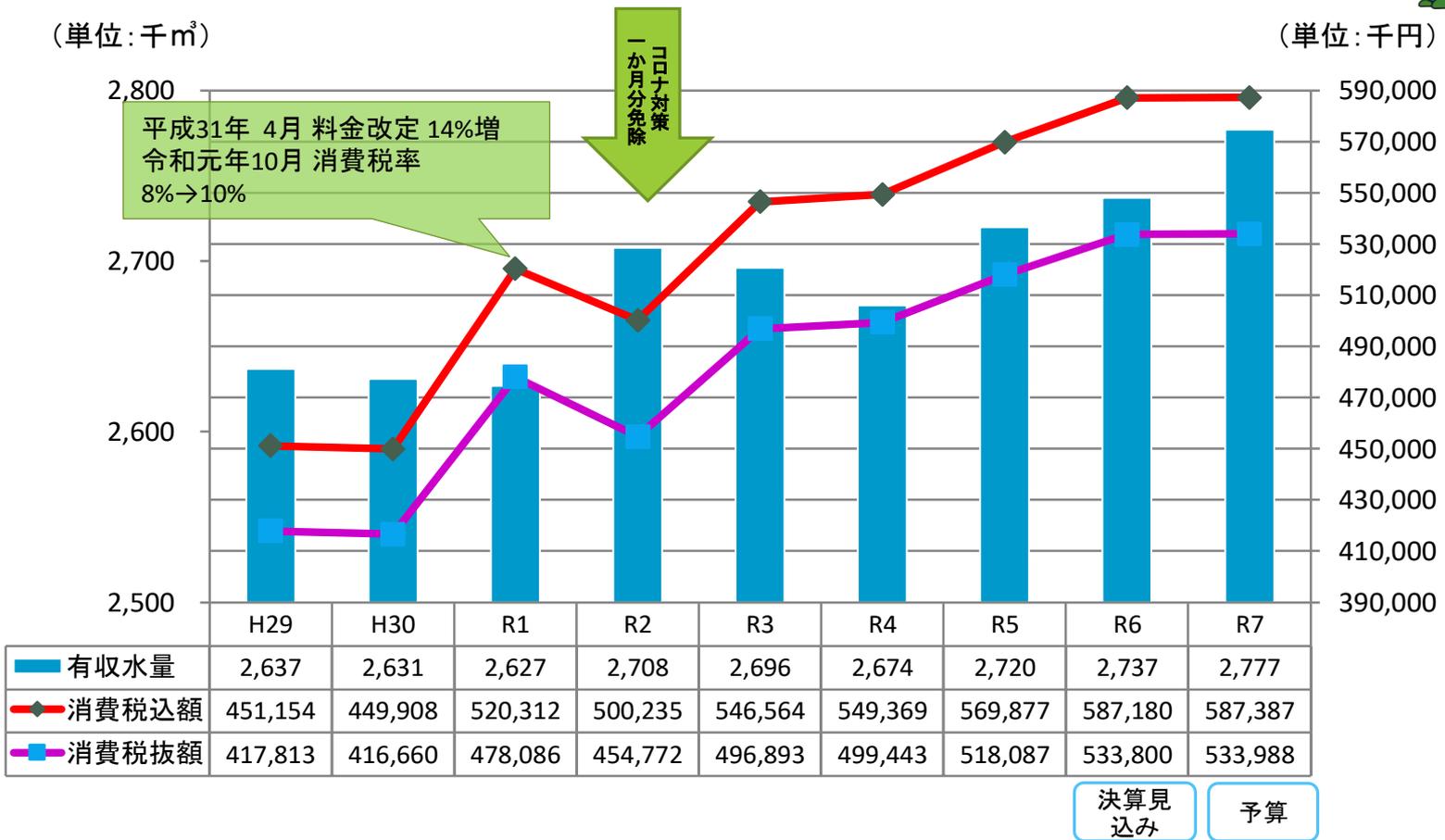
#### 管工事

- 和田四丁目地内配水管更新工事(3工区)
- 山手・山王地区配水管更新工事(2工区)
- 和田・津波黒地区配水管更新工事(1工区)
- 尾仲地区23号線外配水管更新工事



# ◆水道事業(令和7年度料金収入見込み)

## 【料金】

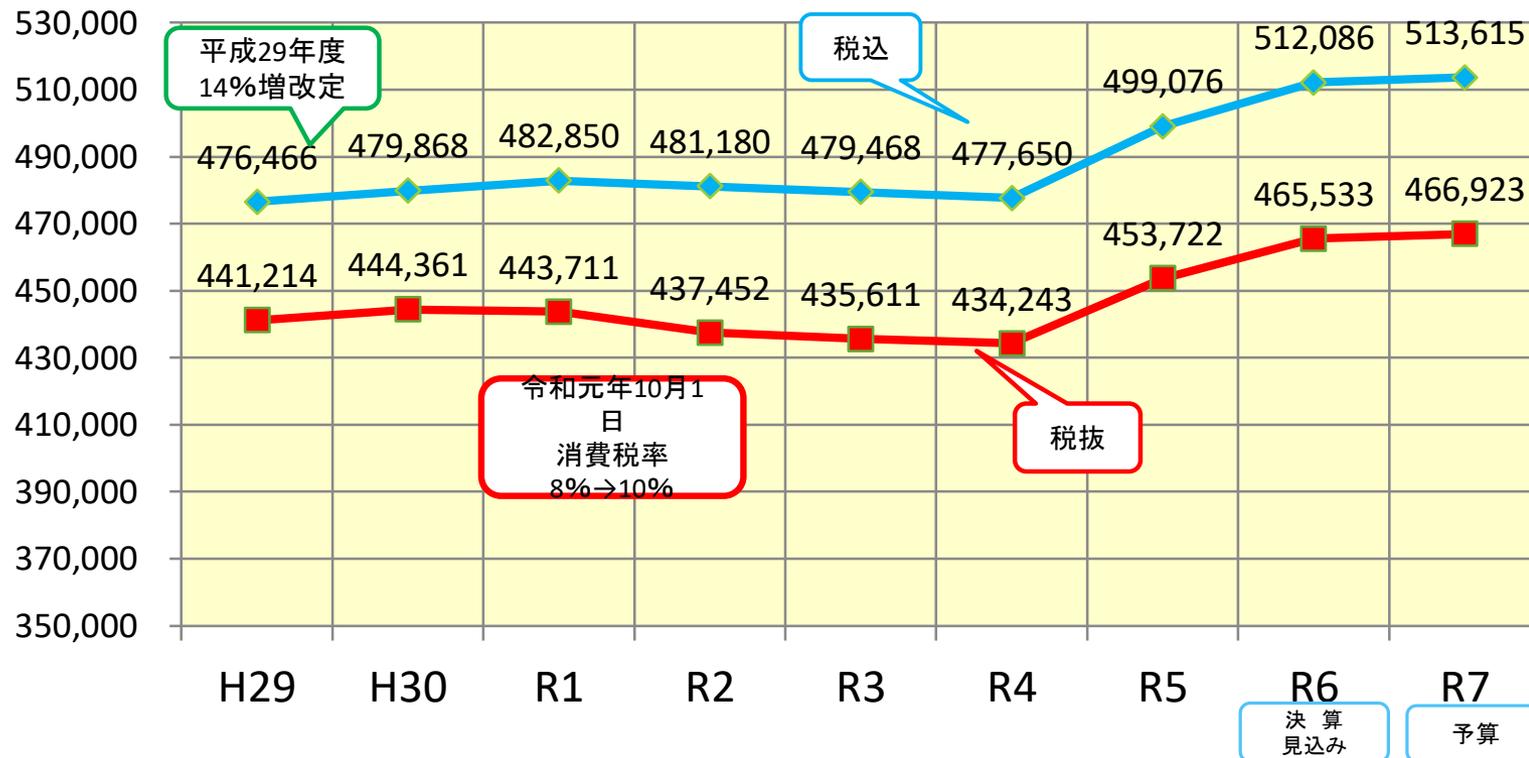


## ◆下水道事業（令和7年度料金収入見込み）



### 【料金】

（千円）



# 学校教育課

## 令和7年度主な実施予定事業

- ◆ 篠栗小新校舎建設設計の実施
- ◆ 勢門小体育館長寿命化改修工事の実施
- ◆ 北勢門小体育館長寿命化改修工事の実施

- ◆篠栗小新校舎建設設計業務・工事
- ◆勢門小体育館長寿命化改修工事
- ◆北勢門小体育館長寿命化改修工事



篠栗小

新校舎建設に伴う設計・工事



勢門小

長寿命化改修工事



北勢門小

# こども育成課

## 令和7年度実施事業

### ◆認定こども園施設整備補助事業

キッズドリーム幼児園の園舎増改築工事への補助。

### ◆放課後児童クラブ整備事業

やまばと児童クラブを新設。

### ◆児童館整備事業

たけのこ児童館外装補修工事の実施。

### ◆こどもの居場所支援事業の推進

特定非営利活動法人地域コミュニティセンターこころんが設置する拠点施設に対し補助を行い、児童に生活の場を与え児童や保護者への相談等を行う当該事業の活動の推進。

### ◆認定こども園における医療的ケア児の受入れ(篠栗どろんこ保育園)

令和7年4月より篠栗どろんこ保育園にて医療的ケア児の受け入れを開始。

## ◆認定こども園施設整備補助事業

キッズドリーム幼児園を増改築し、保育の安全性を確保する。また、保育需要の高まりに合わせ、保育園機能を充実させる。(保育定員45人増)

## ◆放課後児童クラブ整備事業

やまばと児童クラブ(30人定員×2支援単位)を新設し、待機児童解消を目指す。

## ◆児童館整備事業

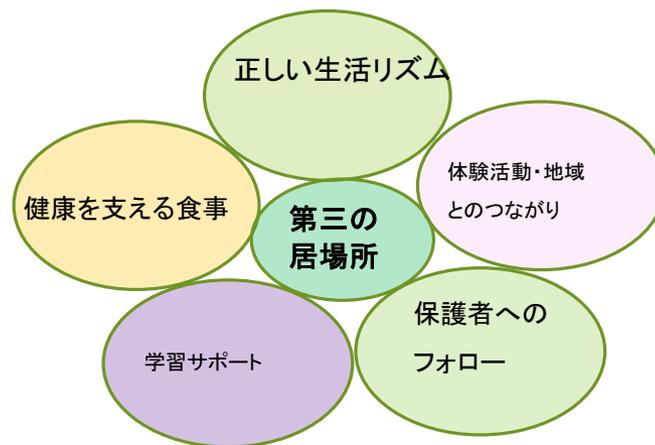
たけのこ児童館が築20年を経過し、強雨や台風の際に壁からの雨水の浸食等が起きていることから、大規模な全館の外壁保全整備を行う。



## ◆こどもの居場所支援事業の推進

### 拠点事業「フリースペースSHIN」

令和7年夏、旧くすのき公園跡地に公益財団法人B&G財団の補助を受け新拠点施設が完成予定。  
こどもの居場所事業を推進する。NPO法人地域コミュニティセンターころんが、町からの補助金で運営。



## ◆認定こども園における医療的ケア児の受入れ（篠栗どろんこ保育園）

令和7年4月より篠栗どろんこ保育園にて医療的ケア児の受け入れを開始。



# 社会教育課

## 令和7年度実施事業

### ◆地域学校協働活動の推進

学校を核とした地域全体で子どもたちの成長の支援。

### ◆公民館整備事業

コミュニティ活動の場である公民館の整備に補助金を交付し、社会教育の振興、及び公共福祉の増進を図る。

### ◆電子図書館システムの普及

電子図書館の普及のため、広報活動などを積極的に行い、読者層の拡大を図る。

### ◆スポーツ・文化芸術活動の推進

各種イベントの推進。

### ◆社会体育施設の適正管理及び運用

生涯スポーツのさらなる普及促進を図るとともに、熱中症対策や災害時の避難所機能の向上を目的とし、合併50周年記念体育館に空調設備を設置し、快適で安全な環境の整備。

# 社会体育施設の適正管理及び運用

生涯スポーツの普及促進、熱中症対策や災害避難所機能の向上を目的に、合併50周年記念体育館に空調設備を設置します。

